

広域連携プロジェクトのモニタリング指標（案）

広域連携プロジェクト	具体的な取組み	該当指標案	選定理由 等
1 東北圏のポテンシャルを活かした低炭素・循環型社会づくりプロジェクト	① 低炭素社会構築のための新エネルギー等の導入	■ R P S 制度	【新規提案】 新エネルギー活用の一定の尺度として活用可能。算出は電力会社単位となり、都道府県単位や市町村単位による分割は未確認／経産局意見より
	② 低炭素社会構築のための二酸化炭素吸収源等美しい森林づくり	■ 森林整備面積	【構成機関要望】 「農林水産統計（農林水産省）」による実績値から集計
	③ 循環型社会づくりの推進	■ 一般廃棄物のリサイクル率	【構成機関要望】 「一般廃棄物処理事業実態調査（環境省）」による実績値から集計
		■ 産業廃棄物のリサイクル率	【新規提案】 「産業廃棄物の排出及び処理状況等（環境省）」の調査結果から集計 ※公表資料はブロック単位の値であり、北陸地方から新潟県を分割し東北地方へ集約が必要
2 歴史・伝統文化、自然環境の保全・継承プロジェクト	① 歴史・伝統文化の保全・継承	■ 景観計画に基づき取組みを進める地域の数	【社重指標活用】
	② 自然環境の保全・再生	■ 公共用水域のBOD（COD）の環境基準達成率（河川・湖沼・海域）	【構成機関要望】 「公共用水域水質測定結果（環境省）」による実績値から集計
3 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等大規模地震災害対策プロジェクト	① 津波防災対策の強化、津波避難体制の整備	■ 津波・高潮による浸水被害防護区域の拡大	【社重指標活用】
		■ ハザードマップを作成・公表し、防災訓練等を実施した市町村の割合（津波、高潮）	【社重指標活用】
	② 中山間地域、沿岸地域の孤立集落等への対応	■ 洪水・土砂災害ハザードマップが作成された市町村の割合	【構成機関要望】 「県別ハザードマップ公表状況（国土交通省）」による実績値から集計
③ 広域的な連携による震災対策の推進	■ 自主防災組織率	【新規提案】 地球温暖化対策のみならず、地震対策においても取り上げるべき／岩手県意見より 消防庁資料から集計可能	

広域連携プロジェクト	具体的な取組み	該当指標案	選定理由 等
4 地球温暖化に伴い高まる自然災害リスクへの適応策プロジェクト	① 高まる風水害等のリスクに対する適応策	■洪水・土砂災害ハザードマップが作成された市町村の割合	【構成機関要望】 「県別ハザードマップ公表状況（国土交通省）」による実績値から集計
		■洪水による氾濫から守られる区域の割合	【社重指標活用】
		■津波・高潮による浸水被害防護区域の拡大	【社重指標活用】
	② 渇水リスクの回避に向けた適応策	—	—
5 豪雪地域の暮らし向上プロジェクト	① 安全で安心・快適な暮らしの確保	■冬期歩行空間確保率	【社重指標活用】※構成機関要望あり ベースとなる「雪みち計画」が市町村毎に策定されており集計可能
	② 雪を貴重な地域資源ととらえた取組	—	—
6 都市と農山漁村の連携・共生による持続可能な地域構造形成プロジェクト	① 都市の連携による地域づくりの推進		
	② 地域間を結ぶインフラ整備と公共交通の確保	■都市間所要時間の短縮	【社重指標活用】
	③ 都市と農山漁村の連携と共生した関係の再構築	■公共交通機関（路線バス）の一人あたり利用回数	【社重指標活用】
	④ 都市機能の集約・高度化による効率的でコンパクトな都市づくり	■市街地における都市計画道路の整備率	【社重指標活用】

広域連携プロジェクト		具体的な取組み	該当指標案	選定理由 等
7	地域医療支援プロジェクト	① 医師確保対策の推進	—	—
		② ドクターヘリを活用した高度な救急医療の確保	—	—
		③ 救急医療情報システムや格子状骨格道路等を活用した救急搬送体制の構築	■第三次救急医療機関60分到達圏の人口カバー率	【構成機関要望】 ※NITAS（国土交通省）による圏域一括の集計が必要
		④ 画像診断による遠隔医療体制の構築	—	—
		⑤ がん医療の均てん化の推進	—	—
8	次世代自動車関連産業集積拠点形成プロジェクト	① 次世代技術等の研究開発の推進及び導入促進等	} ■輸送用機械器具製造業関連指標 (事業所数・従業者数・製造品出荷額・付加価値額)	【新規提案】 「工業統計表（経済産業省）」 産業別・都道府県別に毎年調査され、産業動向を把握する上で有効／経産局意見より
		② 人材の育成		
		③ 企業立地の推進、域内調達率の向上	■企業立地件数	【構成機関要望】 「事業所・企業統計調査（総務省）」による実績値から集計 ※集計対象を自動車関連に絞るなど要検討
		④ 物流機能の強化	■コンテナ取扱量 ■都市間所要時間の短縮	【構成機関要望】 港湾別の統計資料より実績値を集計 【社重指標活用】
9	農業・水産業の収益力向上プロジェクト	① 東北産農産物等の収益力向上に向けた取組	} ■農業産出額 ■食料自給率	【構成機関要望】 「生産農業所得統計（農林水産省）」による実績値から集計
		② 農業技術開発、多様な担い手の育成・確保と農地の有効活用		【構成機関要望】 「食料需給表（農林水産省）」による実績値から集計
		③ 生産、流通基盤の整備	■都市間所要時間の短縮	【社重指標活用】

広域連携プロジェクト		具体的な取組み	該当指標案	選定理由 等
10	「日本のふるさと・原風景」を体験できる滞在型観光圏の創出プロジェクト	① 「日本のふるさと・原風景」を象徴する地域資源の発掘・磨き上げ	■ 宿泊者数	【構成機関要望】 「宿泊旅行統計調査（国土交通省）」による実績値から集計
		② 「日本のふるさと・原風景」を体験できる滞在型観光圏の形成		
		③ 東北圏への直接のアクセス機能の強化等	■ 観光旅行消費額	【構成機関要望】 全国観光客数統計調査により集計
		④ 東北圏内の移動手段の充実		
		⑤ 外国人観光客等に対応した環境整備	■ 東北6県における外国語対応が可能な「ビジットジャパン案内所」	【社重指標活用】
		⑥ 官民一体となった効果的なプロモーション活動等		
11	グローバル・ゲートウェイ機能強化プロジェクト	① 国、地方公共団体、学識経験者、経済団体、物流事業者等の産学官連携による東北圏の港湾利用の促進	■ 港湾利用率	【新規提案】 「全国貨物純流動調査（国土交通省）」により5年毎に把握される実績値から集計
			■ コンテナ取扱量	【構成機関要望】 港湾別統計資料より実績値を集計
		② 効率的な国際物流体系の構築	■ 国際コンテナ通行支障区間解消率	【社重指標活用】
12	環日本海広域交流圏の形成プロジェクト	① 環日本海地域の広域連携による東アジアとの互惠関係の構築	■ 環日本海広域交流圏における輸出入貨物量	【新規提案】 港湾別統計資料より実績値を集計
		② 人材交流の促進	■ 外国人宿泊者数	【構成機関要望】 「宿泊旅行統計調査（国土交通省）」による実績値から集計
		③ 歴史・文化資源等を活かした交流プログラムの展開		
13	地域づくりコンソーシアム創出による地域支援プロジェクト	① 地域づくりコンソーシアムの構築	—	—
		② コンソーシアムを用いた地域づくり支援システムの構築	—	—